

ポジティブ・デビエンス 実践ワークショップ

日時 2015年11月13日(金) 9:00~17:00
場所 東京大学本郷キャンパス 医学部教育研究棟13階第6セミナー室
参加料 無料(要参加登録) (予定)

講師(予定)

モニク・スターニン氏

タフツ大学栄養科学政策大学院
(*The Power of Positive Deviance*共著者)

渡辺 鋼市郎氏

(特活) 栄養不良対策行動ネットワーク

サム・スターニン氏

国際開発コンサルタント

他

(都合により変更となる場合がございます。)

参加お申し込み

参加ご希望の方は、以下のアドレスまたは
FAXで、氏名・所属とともに「11月13日ワーク
ショップ参加希望」と申し添えてお申込み下さい。

Web: www.ich.m.u-tokyo.ac.jp/event.html

Email: adm.seminar.cgh@gmail.com

Fax: 03(5841)3422

ポジティブ・デビエンスとは?

貧困や病気、偏見など厳しい環境のもとでも、
優れた工夫や実践を通じて、生きいきと健康
に生活している人々がいます。ポジティブ・
デビエンスは、当事者同士が優れた工夫や
実践を見つけ、解決策を探るアプローチです。

同時開催：公開セミナー

2015年11月14日(土) 13:00~17:00

東京大学本郷キャンパス

医学部2号館3階大講堂(予定)

「行動変容のためのポジティブ・デビエンス
～成果と可能性～」

